

講義コード	11C0117500	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員	川口 真一	開講期	第2期
科目名	財政学2					川口 真一		第2期	
履修前提条件						備考			
授業の目的	<p>本講義の目的は、日本の財政制度、財政政策、租税理論などを学び、少子高齢化や所得格差の拡大が進むわが国において、財政にはどういった役割や機能が求められるかを学ぶことにある。</p> <p>財政学は、政府が行う経済活動を分析する学問である。講義では、主に「資源配分機能」「所得再分配機能」「経済安定機能」という3つの機能を通して、財政学を学んでいく。</p>								
到達目標	<p>財政の制度や機能、役割を理解することができる。</p>								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	<p>この科目では、60時間以上の授業外学修を行うこと。</p> <p>講義で配布したレジュメ、およびマイクロ経済学とマクロ経済学の基礎を理解すること。</p>								
授業計画	<p>【第1回】ガイダンス：講義の内容と進め方について</p> <p>【第2回】財政の役割と機能</p> <p>【第3～4回】公共サービスと財政</p> <p>【第5～6回】租税の基礎理論</p> <p>【第7回】所得税の理論および制度</p> <p>【第8回】所得税の制度</p> <p>【第9回】法人税の理論および制度</p> <p>【第10回】法人税の制度</p> <p>【第11回】消費課税の理論および制度</p> <p>【第12回】資産課税の理論および制度</p> <p>【第13～14回】わが国の社会保障と財政</p> <p>【第15回】まとめ</p>								
成績評価の方法	学期末試験により評価する。								
フィードバックの内容									
教科書	毎回レジュメを配布する。								
指定図書	『財政学をつかむ』畑農鋭矢, 林正義, 吉田浩 (有斐閣) 2008.6								
参考書	『コア・テキスト財政学』小塩隆士 (新世社) 2002.12, 『入門財政学』林宏昭・玉岡雅之・桑原美香 (中央経済社) 2008.4, 『財政学』井堀利宏 (新世社) 1990.4, 『はじめて学ぶ国と地方の財政学』上村敏之 (日本評論社) 2005.3								
教員からのお知らせ									
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受付けます。								
その他									